



藤川 里奈

日本一地球と身体に優しいアイス屋さんを作って、山都町がエコタウンになる第一歩にしたい!

【プロジェクトの概要】

自身が製造販売してきたアイスの店舗オープンに向けて、新フレーバー開発や店舗DIYなどを行う。アイス屋を通じて環境への取り組みを山都町内に広げていく。

【今年度の取組】

- ・サポーターとミーティングを行い、エコタウンの拠点になるお店づくりのアイデア出しをした。
- ・廃材を使った外装DIYを行った。
- ・13種類のアイスクリームフレーバーを開発した。
- ・2023年3月21日に店舗をグランドオープン予定。



ホワイトマクファレインライアン

山都町マーケット

【プロジェクトの概要】

山都町でマーケットを開催することで、山都町をもっと多くの人に知ってもらい、商品販売や出会いの機会を提供する。

【今年度の取組】

- ・サポーターとミーティングを行い、マーケットの実施に向けて開催場所や出店者などの企画案を作成した。
- ・2023年2月23日にプレマーケットを開催した。出店数18店舗、来場者600名以上と盛況だった。



山本 一憲

山都町にある宝石(岩)を活用し、クライミングで地域活性化!!(すばらしい効果がてんこもり)

【プロジェクトの概要】

山都町内で自然のクライミングエリアを増やして、たくさんのクライマーを山都町に呼び込みたい。

【今年度の取組】

- ・菅集落の方と連携してクライミングエリアを整備中。
- ・2023年5月にクライミングのイベントを実施予定。実施に向けてガイドブック作成などの準備を進めている。



吉山 龍弥

山都町発、ハーブ&フレグランスのブランド化プロジェクト

【プロジェクトの概要】

山都町の農家と連携してハーブを生産し、ハーブティーやフレグランスの商品開発をする。

【今年度の取組】

- ・ハーブの栽培などについて見学や研修を行った
- ・農地、種の確保を進めている
- ・ブランディング等についてチームを作り企画を進行中
- ・クラウドファンディングで資金調達中(目標額達成)



開催の様子



運営紹介&お問合せ先



田鹿 倫基

九州地域間連携推進機構(株)代表取締役。山都ラボ全体の総指揮を担当。地方起業に関する支援や九州全域に及び人的ネットワークを活用して山都ラボ・プロジェクトオーナー・サポーターの支援を行う。



上野 諒

合同会社ミミスマス代表社員。山都町内を訪ね歩き、ワクワクしている住民、山都ラボ・プロジェクトオーナー・サポーター候補を見つける営業を担当。その他、プロジェクトオーナーの起業時には起業支援を行う。



内村 光希

合同会社ミミスマス ファシリテーター。山都ラボ・プロジェクトオーナー・サポーターへのコーチング含む全体的な支援を担当。加えて、山都ラボ集会時の全体進行管理、ファシリテーション等を担当。

九州地域間連携推進機構株式会社
Nine States Local Partnership Board

九州地域間連携推進機構株式会社

担当:田鹿 <https://npb.co.jp/contact>



合同会社ミミスマス

担当:上野 <https://mimisumasu.com/contact/>



チャレンジ・応援! YAMATO LAB.

山都ラボ

山都町を誰よりも楽しみたい大人のための実践と探究の場



阿蘇山麓のまち

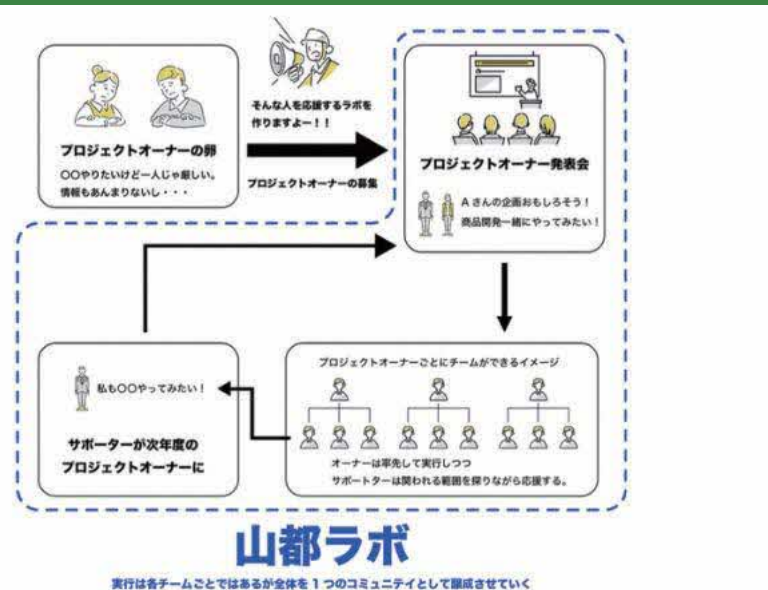


YAMATO-CHO KUMAMOTO/JPN

山都ラボとは？

山都ラボは山都町での生活を誰よりも楽しみたい人のための場です。

自分がやりたいワクワクする企画を、サポーターを巻き込みながら実践します。山都ラボへの参加方法は「プロジェクトオーナー」か「ラボサポーター」になる2つです。プロジェクトオーナーには支援費として最大15万円支給がされます。長期的には、オーナーの実行を見た・支援したサポーターから「私も何かやりたい」「私も実は〇〇やってみたかったんだ」という気持ちが生じてサポーターがオーナーになり、それにまた支援者が集まるといったチャレンジ・応援のサイクルを生むことを目的としています。



令和4年度年間実績

- 2022年7月~10月 **個別訪問**
山都町内事業者の山都町への想いや、山都町でやりたいことを聞くために、約3ヶ月間で延べ人数50名の山都町民にヒアリングを行なった。ヒアリング時には過去の人材育成事業に関する意見等も収集した。
- 2022年8月 **令和3年度事業のフォローアップ**
令和3年度の塾生に対してヒアリングを行い、いつでも支援できる体制を準備した。
- 2022年8月 **企画**
個別訪問の結果を受けて、山都ラボ全体の具体的な進め方等に関して事務局で4回に渡って打合せを行った。
- 2022年9月 **告知**
山都ラボの全体の告知、集会の告知、プロジェクトオーナー・サポーター募集などで活用するチラシを作成し、町内全世帯配布を行った。またFacebookやInstagram山都町公式アカウントを活用して情報を拡散した。
- 2022年11月1日 **審査**
プロジェクト枠10件に対して23件の応募があったため町内有識者による選定委員会を組成し、審査を行なった。
- 2022年11月11日 **第1回集会**
2022年11月11日(金)にそよ風パークにおいて『令和4年度チャレンジ・応援!山都ラボ第一回集会~はじめまして。山都ラボです~』を開催した。総勢51名の参加があった。
- 2022年11月~2023年3月 **伴走支援**
各プロジェクトオーナーに伴走支援した。各オーナーと事務局との対面打合せ・オンライン打合せ・電話打合せの総合計は17回だった。チャットツールslackでは月平均約500件メッセージのやりとりがあった。
- 2023年2月25日 **第2回集会**
2023年2月25日(土)に本さつまやにおいて『令和4年度チャレンジ・応援!山都ラボ第二回集会~どうも、山都ラボです。~』を開催した。総勢78名の参加があった。

令和4年度のプロジェクト一覧

プロジェクトオーナー名あいうえお順

2022年度のプロジェクトオーナー10名が、取り組んだ内容になります。どのプロジェクトもとても面白く、今後が楽しみなものばかりです。



天野 慎也

情報通信技術 (ICT・IoT) を使って見えた山都町を記録することで、面白さを創出する

【プロジェクトの概要】

様々なセンサーを利用した①データの記録と蓄積、②自動での音声案内などを通して、総合的に観光客の体験向上を図る。

【今年度の取組】

- ・通潤橋史料館、文化の森、えびずば~などの人が多く訪れる施設に温度センサーや人感センサを設置し、インターネットを通じてどこでもリアルタイムにデータ取得ができるようにした。
- ・各種センサを自作した。



井上 千代美

未来へつなげ! 巫女舞神楽継承プロジェクト

【プロジェクトの概要】

地元小学校の廃校およびコロナ禍により存続の危機にあった男成神社の巫女舞について、学校等と連携しながら舞い手を育成し、次世代に継承していく。

【今年度の取組】

- ・近隣の学校向けに協力依頼を行い、小学生の舞い手を募集中
- ・自らが舞いの指導者となるべく、遠方の神社へ定期的に通って舞を教わっている。
- ・2023年4月に神社の行事の一つとして巫女舞を披露することが決定した。



植村 真穂

ジビエをもっと気軽に! かけて焼くだけ! 「ジビエ専用」のアウトドアスパイスの開発・販売

【プロジェクトの概要】

ジビエの利用促進および未利用部位の活用を図るため、ジビエ特有の臭みを消し食欲を増進するアウトドアスパイスを開発し、商品化する。

【今年度の取組】

- ・中東風、フランス風などのアウトドアスパイス4種を開発した。
- ・スパイスメーカーに委託して生産体制を整備中。
- ・商品パッケージデザインはプロジェクトオーナーの興裕氏に依頼して制作した。



牛島 民雄

里山復興プロジェクト「里山都」~山都町の「農業」「林業」「観光業」を楽しく体験~

【プロジェクトの概要】

里山の減少、農家の後継者不足などの課題を解決するため、自ら山都町に通って米やお茶などを生産しつつ、里山を使った滝巡りなどのアクティビティを実施する。

【今年度の取組】

- ・イベント実施の難しい冬期ではあったが、滝巡り、焚き火、薪割りなどのイベントを3回企画した。
- ・拠点整備として道具小屋、ピザ窯の整備を行った。



興裕 優護

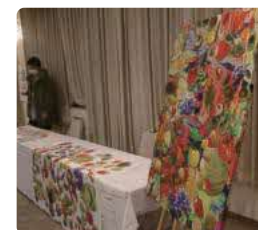
画家が描くオリジナルデザインの特産品開発

【プロジェクトの概要】

2023年5月に東京の伊勢丹サローネで絵画の個展およびマルシェを開催予定。そこで販売する山都町の特産品をブランディングしたい。

【今年度の取組】

- ・プロジェクトオーナーの植村氏が開発するアウトドアスパイスのパッケージデザインを行った。
- ・山都町で特産品開発などしている女性が明るい気分になるようなデザインのエプロンを制作中。



塚本(間村)美樹

山都町の歌を作る

【プロジェクトの概要】

山都町の魅力を謳った、全ての世代の方々に楽しんでいただける「山都町の歌」を作詞・作曲する。

【今年度の取組】

- ・山都町でのフィールドワークを重ねて「山都町の歌」を制作した。
- ・2023年2月の山都ラボ第二回集会にて、「山都町の歌」を披露した。歌は山都町の住民6名が参加して歌った。

